

ISO/IEC WG21 (IT Asset Management/IT資産管理)
WG21国際会議出席報告書

2019年6月13日

委員会名：SC7/WG21

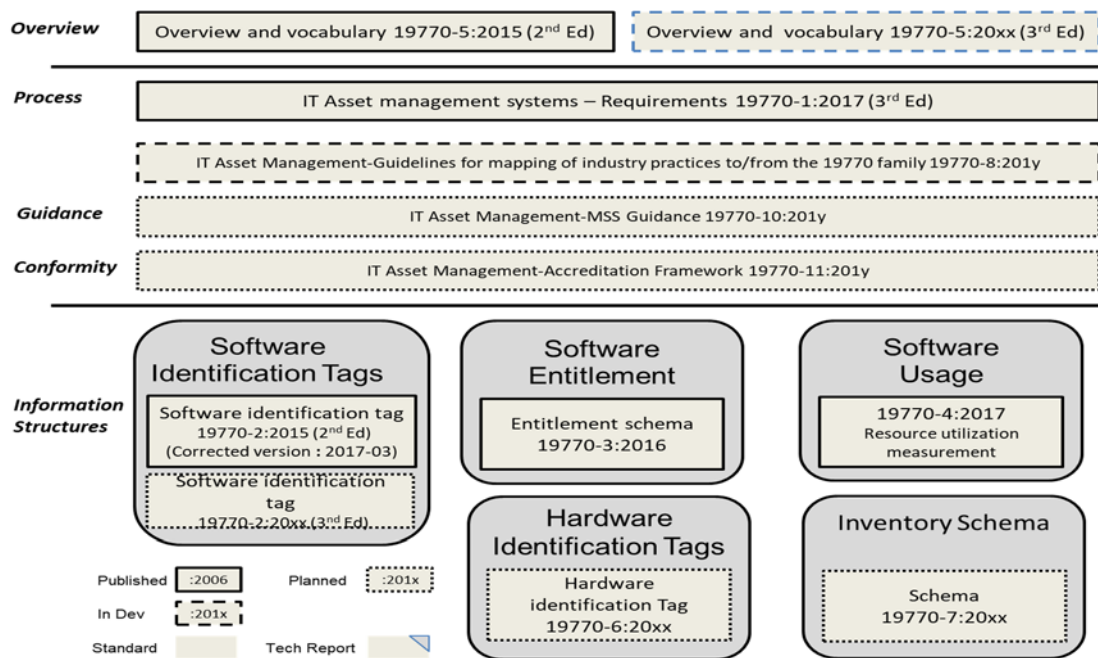
報告者氏名（富士通）：高橋快昇

1. 開催場所：エスポー（フィンランド）
2. 開催期間：2019.05.20-24
3. 参加国数/出席者数： 21名（7カ国, 6リエゾン）、米（3）、英（1+2*）、カナダ（2*）、ドイツ（1）、フィンランド（3）、南ア（1*）、日本（高橋）、SAMAC（島田）、BSA（英）、TagVault（米*）、IAITAM（米*）、ITAM.Org（印*）、ITAMOrg（英*）、Tagvault（米*） *：オンライン参加
4. 審議事項：

4.1 WG21 会議

4.1 WG 作業報告

19770 シリーズの構成は以下のようになっている。



2018r1

- 19770-2: 3rd（ソフトウェア識別タグ）：3版で開発される内容についてエディターから説明があった。主な改版は、NIST IR 8060 の取り込み、サイバーセキュリティと BOM への対応が主な内容。新しい要素は追加されていないが、属性については、指定内容、サンプルを少し追加することのこと。
- 19770-5：3rd（概要及び用語）： 現版では、ソフトウェアアセットベースのものになっているが、早急に ITAM ベースの改版が必要だがあまり進んでいなかった。ISO55000 の用語を取り込む。 - 6、-7、-11 を含め、各標準の概要を記述するため、LiveLink を活用して開発することが決まった。

- 19770-6: (ハードウェア識別タグ) : 当初、NWIP と CD 投票の Comments Disposition Meeting を行う予定であったが、Proj.エディターがオンラインにならなかったため延期になった。また、Rick Shepherd (US) を新たにコエディタ に選任し、体制の強化が行われた。次回のオンライン会議で CDM は実施する。
- 19770-7: (インベントリスキーマ) : 当初中止されそうだったということだったが、体制を見直し、TR として開発することになった。PDTR 投票を行う。プロジェクトエディタ Rick Shepherd (US)、コエディタ Steve Klos (TagVault Cat.C.Liaison)、Jason Keogh (アイルランド)、及び Steve O'Halloran (カナダ) の体制が決まった。
- 19770-8: (マッピング作成規定) : IAITAM と SAMAC のマッピングガイドを作成する。SAMAC の規定は、19770-1:2012 に対してのマッピングガイドが作成され次第 WG21 に送ること。19770-1:2017 対応版規定が完成し次第、マッピングを作成し WG21 に送ることが確認された。他の規格は担当者の出席がなく不明。
- 19770-10: (19770-1 実施ガイドライン) : 当初、IS として検討されていたが、テクニカルレポートとして開発することになった。体制は、プロジェクトエディタ Jan Hachenberger(ドイツ)、コエディタ George Arezina (スイス) とする。
- 19770-11: (ITAM システム監査・認証機関への要求事項) : NWIP と CD 投票の Comments Disposition Meeting を行った。日本からのコメントが多く、Reject されたコメントがあったが、次回投票で原稿を確認する。

4.2 リエゾン報告

- SAMAC、IAITAM、ITAM.Org、BSA、ITAMOrg、Tagvault の各リエゾンの報告があった。
- ITAM Evangelism SG のリーダを行っている Martin Thompson の ITAM Review を C-Liaison に推薦することに決定した。

4.3 スタディグループ報告

- ITAM Charter SG、Network&Storage SG、ITAM & Cybersecurity SG、ITAM in SaaS SG、ITAM Evangelism SG の各 SG の報告があった。

4.4 新メンバ紹介

- Ray Tozer (US)さんが新メンバーとして自己紹介。
- Zviko Murahwi さんが新メンバーとして自己紹介
- Monique Ferreira さんが新メンバーとして自己紹介。

5. 今後の開催予定

- 2019 Interim Meeting : 04-06 Nov. Lisbon, Portugal (シカゴから変更).
- 2020 Plenary Meetings : 07-12 June Okayama, Japan (2020)

以上.